

鳥取県西部地域公共交通計画（案）のパブリックコメントの実施結果について

令和5年9月19日  
交通政策課

1. パブリックコメントの実施方法

- (1) 実施期間 令和5年8月25日（金）から同年9月15日（金）まで（22日間）
- (2) 周知方法等
  - ・ 県ホームページへの掲載
  - ・ 県庁県民参画協働課、各創造事務所県民福祉局、日野振興センター日野振興局、東部・八頭町舎、県立図書館、各市町村の窓口における概要チラシの配架

2. 意見総数 17件(7名)

3. 主な意見と対応方針

<対応の区分>今回計画に反映した（◎） 既に計画に反映済（○）  
今後検討※10月以降の利便増進計画で検討（△） その他（－）

意見	対応方針	
自家用車利用に比べて公共交通機関利用のメリット（公共交通機関を利用した時と自家用車を利用した際の価格比較を提示する）があれば自然と公共交通機関利用が増えるのではないかと思う。	主な事業⑦「公共交通の魅力・メリットの訴求」において、公共交通機関の利便性・利用のメリット等を周知することで、県民の公共交通機関の利用促進を図る。	○
行きたいと思う魅力的なお店や施設が駅やバス停の近くに増えれば、公共交通機関利用が増えるのではないかと思う。	公共交通機関の利用の前提となる「移動の目的づくり」について、交通事業者や関係自治体と協力し、主な事業⑩「まちづくりとの連動」において、検討・実施する。	○
公共交通機関を利用してポイントがたまるとお買い物券と交換といった取組を行えば、公共交通機関の利用につながるのではないか。	主な事業③「MaaSによる地域公共交通のサービス向上」及び⑦「公共交通の魅力・メリットの訴求」において、交通事業者、飲食店、小売店等とともに、検討する。	○
鉄道の本数及び車両数が少ないため増やしてほしい。	主な事業①「データに基づく抜本的な圏域全体の路線再編及び接続改善」も踏まえ、利便増進計画の中で検討する。	△
ICカードをどの駅からでも使えるようにしてほしい。	主な事業②「利用しやすい運賃制度・支払い方法の導入」において検討を進める。	○
通園バスなど空席になる片道分を他の利用者に使うなど輸送資源の総動員にぜひ取り組んでほしい。	主な事業④「輸送資源の総動員」において、検討する。	○
公共交通機関の駅、バス停からスーパーや商業施設への送迎システムを企業と連携してもらえれば、学生も、高齢者も利用者は増えると思う。	主な事業④輸送資源の総動員及び⑤持続性のある移動サービス供給体制の構築において、交通事業者やスーパー、病院、商業施設といった公共交通機関での移動の目的先となる場所と連携し、検討する。	○
環境に配慮した輸送方法、燃料、電気化もさらにどんどん取り入れてほしい。	先進事例の研究等をするとともに、今後の検討の参考にする。	△
弓ヶ浜サイクリングロードも鬼太郎ロードもあるので、境線をサイクルトレインにしてほしい。	実現可能性や費用対効果等について、関係する交通事業者とともに十分に検討するとともに、今後の参考にする。	△
県の取り組みについて、もっと県民に知ってもらえたらいいのではと思う。	県内で行っている取組みについては、主な事業⑦公共交通の魅力・メリットの訴求と併せて、県のホームページや各市町村の広報紙、SNS等を活用し、情報発信を行っていきます。	○